

## DF NOW

2008年3月発行 NO7

中間法人 ディレクトフォース 〒100-0003 千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル9F 電話03-5288-7560 発行人・田中健一 印刷・(株)ケープリント

## 第13回総会開催

## 会員の参加と協力で組織発展の基盤づくりを

中間法人ディレクトフォースの第13回総会が、2月15日に学士会館で会員170余名出席のもと開催された。前年度の主な活動をビジュアルにスライドで紹介したあと、田中健一代表理事の挨拶、河村肇事務局長からの概況報告に続き事業各部がそれぞれの部門活動を報告し、平成19年度事業活動の総括と新事業年度活動方針説明が行われた。各報告で必ず強調されたのが、会員の会への積極的な参加と各種情報提供などのご協力・ご支援である。

## 会員にDFの良さをもつと理解してもらおう 田中代表理事

## 1. DFの経営方針

「社会に貢献する」という創業時の理念を確認し継承する。講演、ベンチマーク業界支援などを活発に行い、ステータスの高い会員にふさわしい活動であるよう努めていく。会員の方々には入会して良かった、居心地がいいと感じていただけるDFにしていきたい。

## 2. 業績はますます好調

第3期以降グループとして利益が出ており、現在若干の余裕資金もでききたが、自立性を高め磐石の基盤を築くために相応のレベルまで積み上げていきたい。

昨年度会員皆さまのご協力に対してお支払いした報酬額は5000万円に達しており、会員1人あたり10万円になる。そんな儲け話は聞いていないと

思われる方は、「DF・NOW」やホームページで情報をキャッチして活動に協力していただきたい。

## 3. 会員数は順調に伸張

会員数は1年に100人ペースで伸びており、2月中には580人に達する見込み。他方、退会・休会は5年間で100人程度と比較的少ない。ただ

入会後すぐに、DFの良さを知らないまま退会される方が多いのが残念である。DFの良さを知らないまま退会される方が多いのが残念である。DFの良さを知らないまま退会される方が多いのが残念である。

## 数値面から見た活動状況報告 河村事務局長

## 1. グループの状況

業績については苦しい時期があったが、このところ売上高は順調に伸びている。今期の計画でいえば売上高、売上原価、売上総利益は前年と比べほぼ横ばいの見込み。もう少し頑張ってこの次の報告のときは伸びたなという実績にしていきたい。営業利益は1000万円強で、税金を払っても何とか

剩余金を残す程度にならっている。

## 2. 中間法人ディレクトフォースの状況

本年度計画では、売上高は1700万円でその内訳は会員年会費500万円、DFマネジメントの受託料500万円、その他勉強会・部会の会費、一部大学講義収入など。支出は事務所経費、会員登録料などである。

## 3. DFマネジメントの状況

活動内容はDFの会員という貴重なアセットを活用した事業活動である。売上高は1億5100万円。売上原価5500万円の大部分は活躍いただいた会員への還元報酬。一般管理費は8900万円で活動の範囲が拡大するにつれて増加傾向にある。

収益はコンサル、サーチ部門に依存するところが大きい。アカデミーはDFの広告塔であり、ベンチャーはこれから楽しみ。

## 4. 健全な経済基盤形成が重要

DFの理念は「社会奉仕」であり、お金儲けを目的とするものではない

少々働く、90歳まではクリスチャニティのある生活を、また98歳までに牧師の資格を取ることを目標にしている。

この目標を達成するためにはDF活動は不可欠の存在となる。これまでの活動は不可欠の存在となる。これまでの活動は不可欠の存在となる。

45年間、富士フィルムならびに富士ゼロックスの役員時代および関係団体の理事のようないいSNS（ソーシャル・ネットワーク・システム）が創られたため、両親の意に反して実業界に入った。しかしながらボランティア精神は忘れずに、牧師である父と敬虔なるクリスチヤンの母のもと体を整える努力」「ボランティア精神を忘れないこと」と述べておられる。

最近定年になった団塊の世代や友人たちの中に体調を崩したとか、心の病を患つたとかを見聞きするにつけて、人間目標を失うとかくも駄目になるものかと思う。「目標の再設計と心・技・体を鍛える事への投資を惜しむな」と言い聞かせていく。

一方、教会には多忙を理由に年2回しか行つてない。財界クリスチヤンの会の重鎮の方から「今井さんよなー、いつまで働いてるんだ、早く辞めて

クリスチヤンのある生活に戻らなければいけない」と口づさむ。

り、もつと勉強会、部会、同好会などへの参加のお声かけをしたい。会員にはDFにふさわしく、活動に参加できるもの、CSRに繋げていきたい。

## 4. 活発な部会活動

監査役部会、ベンチャーブ会はさわめて盛でDFの看板となっている。技術生産支援部会や環境問題研究会の内容も良くなり、これらを社会性のあるもの、CSRに繋げていきたい。

組織を強めるのはメンバーの関心の強さによる。要望や疑問を大いに寄せていただきたい。

監査役部会、ベンチャーブ会はさわめて盛でDFの看板となっている。技術生産支援部会や環境問題

